

Clostridioides difficile 感染症の発症リスクと再発リスクに関する研究のお知らせ

帝京大学医学部附属溝口病院では以下の研究を行います。

本研究は、倫理委員会の審査を受け承認された後に、関連の研究倫理指針に従って実施されるものです。

研究期間：2024年 4月 17日 ~ 2025年 3月 31日

〔研究課題〕

Clostridioides difficile 感染症の発症リスクと再発リスクの検討

〔研究目的〕

Clostridioides difficile 感染症の発症と再発にはいくつかのリスク因子が報告されています。本研究では実際の患者さんにどのリスク因子が多く保有されているかを調査します。

〔研究意義〕

最も多く保有されていた因子を院内感染対策講習会で報告し、注意喚起することで *Clostridioides difficile* 感染症の発症と再発の抑制に役立てます。

〔対象・研究方法〕

2017年1月から2023年12月まで、当院に入院された *Clostridioides difficile* 感染症患者さんの年齢、性別、発症リスク因子として抗菌薬使用歴、過去の入院歴、消化管手術歴、経鼻経管栄養、血液透析、炎症性腸疾患、制酸薬の内服歴の有無、再発リスク因子として診断後の抗菌薬使用歴の有無を調査します。

〔研究機関名〕

帝京大学医学部附属溝口病院第四内科学講座

〔個人情報の取り扱い〕

個人情報を加工し保護します。研究終了後は帝京大学臨床研究センターにて10年間保管の後に廃棄します。

対象となる患者様で、ご自身の検査結果などの研究への使用をご承諾いただけない場合や、研究についてより詳しい内容をお知りになりたい場合は、下記の問い合わせ先までご連絡下さい。

ご協力よろしくお願い申し上げます。

問い合わせ先

研究責任者：菊池健太郎 病院教授
所属：帝京大学医学部附属溝口病院第四内科学講座
住所：神奈川県川崎市高津区二子 5-1-1 TEL:044-844-3333（代表）〔内線 3213〕